

標準SPI NORフラッシュメモリーを100%継承！

最新セキュリティートレンドを盛り込んだ 新世代セキュアフラッシュ W77Qシリーズ

セキュリティー実装、お困りではありませんか？

- メモリーの不正アクセスによるコード・データ情報の搾取や改竄
- 大幅なコストアップやハードウェアの変更
- 各国のセキュリティー規制のトレンドへの対応

その課題 **すべて**
解決します！

標準シリアルSPI NORフラッシュメモリーをそのまま置換 セキュリティー機能をプラスαしたW77Qシリーズ

- ◆ 認証コマンド+暗号化により、メモリーの読み出し・書き込み・消去可能、ハッカーはメモリー操作不可
- ◆ 標準SPI NOR フラッシュメモリー仕様を100%継承
 - ・ピン配置 & パッケージ互換
 - ・命令セットを100%継承
 - ・セキュリティーロジックを1チップで完全ハードウェア化、コストにシビアなプラットフォームに最適
- ◆ **コモンクライテリア(*) EAL2 認定申請中**
 - ・顧客システム認定の部品要件に活用

※ コモンクライテリア (Common Criteria) はコンピューターセキュリティーのための国際規格 ISO/IEC 15408 です。EAL(Evaluation Assurance Level)は7段階あります (最高位: 7)。

ウィンボンド・エレクトロニクス社製 W77Qシリーズ

ご使用用途例

クラウドに連携するIoT機器におすすめです！

ウェアラブル機器、車載機器、産業機器、医療機器 など

winbond



W77Qのセキュリティー機能

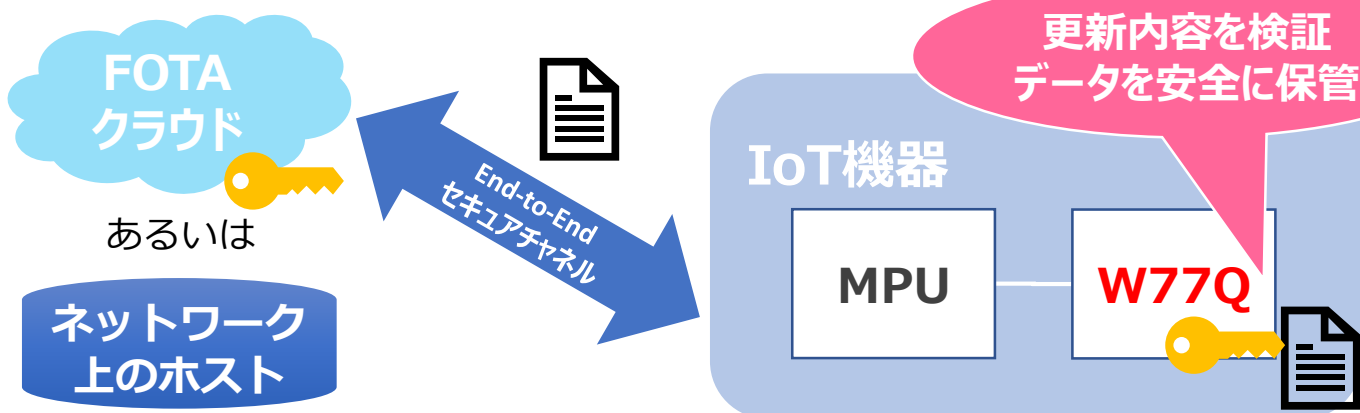
- 自己正真正性保護（高速セキュアブート）&セーフフォールバック（回復）
- セキュアデータストレージ（認証リード/ライト/イレースコマンド）
- Root of Trust（TCG/DICEライクなデバイス構成証明を自動生成）
- セキュア Firmware Over-The-Air = FOTA（アンチロールバック機能）
- プラットフォームレジリエンシー※（認証ウォッチドッグタイマー）

※ NIST SP 800-193を参照

W77Qの応用例

効果：ファームウェア&設定データの遠隔更新(FOTA)を安全に実行！

1. クラウド-W77Q間でEnd-to-Endのセキュアチャンネルを構築
（MPUのセキュリティー機能は不要）
2. 通信の内容は正真正性およびリプレイ保護（鍵も動的に変更）
3. バージョンアップ情報をW77Qで自動管理（アンチロールバック）



お問い合わせフォームはこちら

<https://www.macnica.co.jp/business/semiconductor/support/contact/>

株式会社マクニカ

〒222-8561 横浜市港北区新横浜1-6-3 マクニカ第1ビル
TEL: 045-470-9841 FAX: 045-470-9844

MACNICA